

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		災害対策について	ヘルメット等、備品を揃える。 利用者も参加できる災害、消防訓練の実施。	備品の購入。訓練可能な利用者に避難訓練などに参加してもらえるように計画を立てる。	1年
2		食堂と台所が隣接していないため、利用者との関わりが少なくなっている。	カートを購入し、食事前と食事後の関わりを増やす。	カートの購入。自分で持ち運びしにくい方にはカートを利用して配膳、下げ膳時、職員と関わってもらう。	1ヶ月
3		利用者とのコミュニケーション時の言葉づかいについて	より良い関係づくりのためにコミュニケーション技術の向上。	良い関係を作るために和歌山弁や慣れ親しんだ言葉を使っているが、時として乱暴な言葉遣いになることもあるため、職員同士見直しをする。また、それに伴った研修の実施。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。